

うみびらき -海と日本プロジェクト-

東日本大震災から5年。海から遠ざけられた子どもたちを、もう一度海へ。
大船渡青年会議所は、「うみびらき-海と日本プロジェクト-」を行います。

イベントタイトル	うみびらき-海と日本プロジェクト-
イベントの目的・ねらい	岩手県大船渡市は「海のまち」として、昔から海に慣れ親しみ、水産業を基幹産業として発展してきた。リアス式の豊かで美しい景観を誇る海は遊泳にも適しており、夏には多くの子ども達でにぎわっていた。しかしながら今日、東日本大震災を経験し、震災から5年たつ今でも海が危険なものとして認識され、先の長い土木工事なども重なり子ども達が地域の良さを知らぬまま地域を離れてしまい、愛着を持たないままに地元を離れていく懸念がある。本事業は子ども達に遠ざけられた海との接点を再度取り戻す「うみびらき」を実施することにより、地域資源を見つめなおすきっかけとし郷土への誇りを取り戻すことを目的とする。
日程	2016年7月24日(日)10:30~16:30
開催場所	岩手県大船渡市三陸町越喜来浪板海岸
参加人数	200名
主催	(一社)大船渡青年会議所
協力	社会福祉法人大船渡市社会福祉協議会 大船渡ライフセービングクラブ
告知方法	市内全小学生へチラシ配布 FMおまらいん(大船渡市内のコミュニティーFM) 東海新報(地元新聞社) (一社)大船渡青年会議所ホームページ

イベント1
海岸清掃
10:50~11:10

越喜来地区浪板海岸の砂浜及び隣接する岸壁を小学生を5班に分け各班に一般社団法人大船渡青年会議所のメンバー5名の引率者を配置し、清掃活動を行いました。



イベント2
漁業体験
11:15~12:40

5艘用意して、清掃活動時に組んだ班と同じ人員で実際に海に出て養殖しているホタテやホヤの観察及び収穫の実体験を行って頂きました。また寄港後は学習ノートへ観察した内容の絵を自由に書いて頂きました。



イベント3
BBQ
13:00~14:00

砂浜にて小学生・保護者の方を交えて BBQ を行い、取れたての海の幸などを食べました。



イベント4
海水浴
13:30~15:00

安全対策ガイドラインを作成し、遊泳区域を決めて一般社団法人大船渡青年会議所のメンバー4名とライフセーバー3名で監視をしながら海水浴を行いました。



イベント5
海洋アトラクション
14:20~16:00

2人1組となり、シーカヤックの載せて遊戯。また、溺れた時の対処と講習を受けてもらい、海の怖さも学んでももらいました。



【参加者の声】

①震災後初めて泳いだ

②初めてホタテを見た

③シーカヤックが楽しかった

④飛び込みできないのが面白くなかった

⑤バーベキューがおいしかった

⑥初めて船にのって楽しかった

⑦暗い話題しかなかったが今回参加できて子ども達に色々な経験させることができて良かった

(保護者)